
インヴァスト証券株式会社がトライオート・くりっく365・Myページへ不正アクセス検知サービス「Fraud Alert」を導入

不正アクセス検知サービスを提供する株式会社カウリス（本社：東京都千代田区、代表取締役：島津 敦好、以下カウリス）は、インヴァスト証券株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：川上 真人、以下インヴァスト証券）が提供する「トライオート」「くりっく365」および「Myページ」に、「Fraud Alert（フロードアラート）」をご導入いただいたことを本日お知らせいたします。



■Fraud Alertとは

「Fraud Alert」は、250を超える独自のパラメータを活用し、金融機関に求められる高度な不正アクセス検知と取引モニタリングを実現するクラウド型サービスです。

金融庁の「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」や日本証券業協会の「インターネット取引における不正アクセス等防止に向けたガイドライン」に準拠し、不正アクセスの検知・適時遮断が実現可能です。

現在、銀行・証券・クレジットカード事業者など40社以上の金融機関に導入。月間約6億件に及ぶモニタリング実績に基づく圧倒的な不正検知精度を有し、個人・法人を問わず、フィッシング詐欺、口座転売、不正送金などに伴う悪意あるアクセスをリアルタイムで検知・防衛しています。

最大の特徴は、過去に不正利用に使われた端末情報をデータベース化し、Fraud Alertの導入企業間で共有できる点です。これにより、不正利用に使われた端末の情報や悪意のあるア

クセスを、業界横断で捕捉することが可能となり、業界を横断して巧妙化する金融犯罪を、組織の枠を超えて捕捉し、未然に防ぐことができます。

■インヴァスト証券様でのご導入

この度、インヴァスト証券様が提供する「トライオート」「くりっく365」および「Myページ」に、不正ログインへの対策として「Fraud Alert」をご導入いただきました。

不正利用に対する抑止力として、インヴァスト証券様の安全なサービス運営に貢献してまいります。

■インヴァスト証券 ご担当者さまコメント

当社は、インターネットを通じて自動売買を含む金融商品サービスを提供する証券会社として、お客さまに安心してお取引いただくための取引インフラおよびリスク管理体制の整備を重要な取り組みと位置付けています。

金融庁の監督指針や、日本証券業協会の「インターネット取引における不正アクセス等防止に向けたガイドライン」を踏まえ、不正ログインの兆候を早期に検知し、被害の未然防止につなげることを目的として、不正アクセス検知サービス「Fraud Alert」を導入いたしました。

今後も、テクノロジーを活用したセキュリティ対策およびリスク管理の高度化を継続し、「トライオート」「くりっく365」「Myページ」をはじめとする当社サービスにおいて、安全で信頼いただける取引環境の提供に努めてまいります。

カウリスは、Fraud Alertを多くの金融機関にご利用いただくことで、業界をまたいで行われる高度化した金融犯罪から、ご利用者様の金融資産の保護をご支援してまいります。

■カウリス会社概要

会社名：株式会社カウリス

代表取締役：島津 敦好

本社所在地：東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4F FINOLAB

設立日：2015年12月4日

証券コード：153A（東証グロース）

資本金：3億8,435万円

事業内容：不正アクセス検知サービス、本人確認サービスの開発・提供

URL：<https://caulis.jp/>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社カウリス 広報担当

Mail：pr@caulis.jp